

第26回京都市元離宮二条城保存整備委員会

次 第

1 令和5年度の各部会の分担事項について（議題）

- | | |
|--------------------------------|-------|
| (1) 重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画の保存 | 1-(1) |
| (2) 重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画の活用 | 1-(2) |
| (3) 重要文化財（建造物）本丸御殿保存修理事業 | 1-(3) |
| (4) 重要文化財（建造物）本丸御殿公開整備事業 | 1-(4) |
| (5) 世界遺産二条城本格修理事業全体計画 | 1-(5) |

2 その他（報告）

- | | |
|-----------------|---|
| 元離宮二条城の入城者数の推移等 | 2 |
|-----------------|---|

=====

令和5年度の各部会の分担事項について（案）

令和5年度に本委員会で協議を予定する事項は以下のとおりである。

事 項		案	備考
(1)重要文化財(美術工芸品)二条城二之丸御殿障壁画の保存	障壁画保存修理事業	(障)	継続
	障壁画模写事業 (模写制作・はめ替え)	(障)	
	杉戸の修理計画	(障)	
(2)重要文化財(美術工芸品)二条城二之丸御殿障壁画の活用	「展示収蔵館」令和5年度原画公開	(障)	
	障壁画の貸出	(障)	
(3)重要文化財(建造物)本丸御殿保存修理事業	建造物保存修理の進捗	(建)	
	障壁画保存修理の進捗	(障)	
(4)重要文化財(建造物)本丸御殿公開整備事業	防犯・防災・情報設備	(建)	
	雨戸	(建)	
	展示設備	(障)	
	電気等管路	(記)	
	文化財への影響とその対策		
	－建造物	(建)	
	－障壁画	(障)	
	－史跡	(記)	
その他	※		
(5)世界遺産二条城本格修理事業全体計画	年次計画について	(建)	新規

※課題項目ができれば、適宜、適切な部会へ分担

【凡例】(建)：建造物部会 (障)：障壁画部会 (記)：記念物部会

重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画の保存

寛永3年（1626）に狩野探幽・尚信及びその一門の絵師により二之丸御殿に描かれた障壁画のうち、954面、及び附指定62面の合計1016面は、昭和57年に重要文化財に指定された。これらは、制作後400年近くを経て、絵の具の剥落・褪色、紙の劣化・亀裂・損傷が著しく進行している。そのため、これらの障壁画を恒久的に保存するため、下記の取り組みを行っている。

1 障壁画保存修理事業

(1) 概要

障壁画の本格修理（絵具の剥落止め、裏打ち・下貼り紙の新調等）を行う。国庫補助事業である。今年度は、大広間、白書院の26面の本格修理を行っている。

（対象面数860面 ※重文指定の1016面から杉戸絵156面を除く）

(2) 取り組みの経過

平成14年度から国庫補助による本格修理を開始した。平成17年度に障壁画保存修理計画素案を策定し(*1)、平成18年度からは国庫補助事業の特別枠となり、現在も継続中である（進捗率44.8パーセント）。

現在の計画素案では、必要な予算が確保できたとして令和20年度完了予定。

(*1)平成22・24・26・令和元・2・4年度に改定を行った。

2 障壁画模写事業（模写制作・はめ替え）

(1) 概要

障壁画の模写を制作し、原画とはめ替え、原画は収蔵庫で永久保存する。京都市の単費事業である。今年度は、遠侍の3面と白書院6面の模写制作と、白書院の7面のはめ替えを行っている。

（対象面数1061面 ※模写対象には、重文指定外の金地のみの画面や天井画が含まれる）

(2) 取り組みの経過

昭和47年に模写の制作事業を開始し、令和4年度末までに825面が完成した（進捗率77.8パーセント）。

平成4年度からはめ替え事業を開始し、令和4年度末までに696面が完了した（進捗率67.1パーセント）。

3 杉戸絵の修理計画

重文指定の杉戸絵156面は、上記1の保存修理事業の対象に含まれていない。これらは、平成25年度までに全て復元土蔵南収蔵庫に収蔵したが、概ね全面とも過去の剥落止め処置によると思われる、黒変・埃の付着・白濁等が起こっている。

令和元年度より、現状の調査と修理手法の確立に向けて、文化庁、東文研等の指導を仰ぎながら部分的なクリーニングと剥落止めを行う応急修理を開始し、令和3年度からは国庫補助事業内で実施している。

重要文化財（美術工芸品）二条城二之丸御殿障壁画の活用

1 「二条城障壁画 展示収蔵館」令和5年度原画公開

重要文化財二之丸御殿障壁画を展示・収蔵する「二条城障壁画 展示収蔵館」では、平成17年10月の開館以来、年間4期にわたり、テーマを決めて障壁画の原画等を公開している。令和5年度は照明器具のLED化改修のため、当面春と夏の2期の公開のみ決定しており、秋以降の公開については、今後、状況を見て決定する。

2 障壁画の貸出

国内外の博物館・美術館等からの貸出依頼に対し、貸出先の設備や体制、作品のコンディション等を調査・確認した上で、適切に対応している。

重要文化財（建造物）本丸御殿保存修理事業

1 概要

二条城本丸御殿は、玄関・御書院・御常御殿・台所及び雁之間の4棟から成る、江戸時代後期建築である桂宮家の住宅の主要建物で、明治時代に本丸内に移築された。昭和57～平成元年度に4棟とも保存修理済だが、阪神淡路大震災で被災、修理と構造補強を要し、平成29～令和5年度で保存修理工事を行っている。



本丸御殿外観



内観



被災状況（突飼棒）

2 建造物保存修理の進捗

平成29～30年度に台所及び雁之間の工事を実施済。

平成30年から玄関・御書院・御常御殿の工事を実施中である。当初、令和3年度までの工期を予定していたが、足場仮設・部材解体に伴い、詳細調査したところ、構造補強設計の見直しが必要であることが判明した。平成31年度に耐震診断・構造補強設計の再検討を行い、その結果を踏まえ、令和2年度に工事の変更契約を行った。

これに伴い、監理に高度な専門性を要するため、構造補強工事監理を専門業者に委託している。現在、報告書の作成等を行っている。

3 障壁画保存修理の進捗

本丸御殿内には237面の障壁画がある。これらの多くは幕末に描かれ、当時の京都画壇と宮廷文化を伝える貴重な絵画群である。事業後も建物内で公開するために、現在、現地への貼り込み作業を行っている。

4 委員会での協議の経緯

(1) 建造物部会

工事の進捗を報告し、意見を頂戴している。令和2～3年度には耐震診断・構造補強設計の再検討や施工について重点的に協議いただき、その成果により構造補強をほぼ終えることが出来た。

(2) 障壁画部会

障壁画修理の進捗を報告し、意見を頂戴している。

重要文化財（建造物）本丸御殿公開整備事業

1 概要

令和5年度に本丸御殿の保存修理事業が完了することを受け、本丸御殿の歴史的・芸術的価値を広く伝えるため、後年度の一般公開に向けて準備を進めている。

2 経過

令和4年度は、各部会において法的整理（消防法やその他各種法令への適合化）及び文化財保護の観点を踏まえた上での、より魅力が伝わる適切な手法や設備等のご検討をいただいた。整備の詳細については、検討の結果を基に「元離宮二条城本丸御殿等環境整備計画」として策定した。

令和5年度は、同計画に基づき、展示案内に係る整備や電気幹線の設計等のインフラ設備工事に着手する予定である。各部会においては、引き続き下記事項についてご検討をいただきたい。

3 検討事項

- (1) 防犯・防災・情報設備
- (2) 雨戸
- (3) 展示設備
- (4) 電気等管路
- (5) 文化財への影響とその対策
 - ア 建造物
 - イ 障壁画
 - ウ 史跡
- (6) その他

世界遺産二条城本格修理事業全体計画

1 概要

本事業について、平成 23 年度から 28 年度に第 1 期として唐門・築地、東大手門、番所の修理を完了し、平成 29 年度から第 2 期として本丸御殿の修理を行っており、令和 5 年度の完了を予定しております。現段階での今後の事業の計画は以下のとおりになります。

年次計画（現行）

	文化財建造物	史跡整備
第 1 期 (平成 23～28 年度：6 年)	唐門・築地（平成 23～25 年度）	—
	東大手門（平成 26～28 年度）	番所（平成 27～29 年度）
第 2 期 (平成 29～令和 5 年度：7 年)	本丸御殿（玄関他 3 棟）	—
第 3 期 (令和 6～9 年度：4 年)	二之丸御殿（白書院、黒書院、蘇鉄の間）	溜蔵・二階橋廊下
第 4 期 (令和 10～18 年度：9 年)	二之丸御殿（遠侍、式台、大広間）	—
	指定文化財（東南隅櫓他 14 棟）	

元離宮二条城の入城者数の推移等

近年の入城者数及び令和4年度の主な実施事業は、以下のとおりである。

1 入城者数の推移

年度	総入城者数
平成30年度	2,157,205人
令和元年度	2,058,152人
令和2年度	597,490人
令和3年度	536,193人
令和4年度	1,267,422人

2 MICE プラン（令和4年度）

実施内容	実施時期	利用場所
着物展示イベント	5/19	香雲亭
着物展示イベント	9/6	香雲亭
ビール会社キャンペーン企画（食事会）	10/15	香雲亭

3 実施事業（令和4年度）

事業名	実施時期	内容
二条城桜まつり 2022	3/18～4/17	京の名産品展、クイズラリー、ライトアップ、プロジェクションマッピング 等
二条城観桜茶会	4/9	桜の季節に清流園で表千家による茶席を提供
二条城障壁画 展示収蔵館 原画公開（第1期）	4/21～6/19	〈黒書院〉一の間・二の間障壁画の公開
第69回市民煎茶の会	5/3、5/5	煎茶四家元によるお茶会
二条城障壁画 展示収蔵館 原画公開（第2期）	7/14～9/11	〈大広間〉四の間障壁画の公開
冬の特別事業 世界遺産 二条城の夏	7/14～9/30	<ul style="list-style-type: none"> ・二の丸御殿〈大広間〉四の間特別入室 ・香雲亭での朝食提供 等

事業名	実施時期	内容
NAKED 夏まつり 2022 世界遺産・二条城	7/22～8/21	唐門・二の丸庭園のライトアップ、石垣の プロジェクションマッピング、縁日屋台 等
二条城音舞台	9/3	寺社仏閣を舞台とした音楽文化イベント (後日全国ネットで放送)
国際芸術祭プレ BIWAKO ビエンナーレ 2022、ニュ イ・ブランシュ KYOTO2022	9/17～10/2	・台所、御清所で現代アート作品を展示 ・10/1 にニューイ・ブランシュ連携企画と して夜間特別公開
二条城障壁画 展示収蔵館 原画公開 (第3期)	10/6～12/4	〈式台〉杉戸絵・同模写、〈黒書院〉牡丹 の間障壁画・同模写、〈白書院〉四の間障 壁画・同模写の公開
art KYOTO 2022	10/14～10/16	台所、御清所でアート作品を展示・販売 するアートフェア
世界遺産 二条城ヨガ	10/22、 10/23、11/6、 11/12	芝生が広がる秋の桜の園でヨガを体験
二条城まつり 2022	10/28～12/4	京の名産品展、文化企画体験、デジタルス タンプラリー、ライトアップ、プロジェク ションマッピング 等
第 68 回市民大茶会	10/30、11/1、 11/3、11/5	抹茶四家元によるお茶会
二条城 朝 RUN	11/13	二条城内で国宝や重文を見ながらのランニ ングイベント
冬の特別事業 世界遺産 二条城の早春	1/4～1/30	・二の丸御殿〈黒書院〉二の間特別入室 ・香雲亭での昼食提供 等
二条城障壁画 展示収蔵館 原画公開 (第4期)	12/23～2/23	〈式台〉式台の間障壁画、〈遠侍〉三の間障 壁画、〈黒書院〉一の間障壁画の公開
「世界遺産・二条城一口 城主募金」特別事業	3/17～4/15	期間限定特別特典の贈呈